主催　静岡県　NPO 法人子ども未来

ふじのくに子ども観光大使通信2014

2014 年 9 月 23 日　富士市

田子の浦港で
日本一のしらすを食べよう

講師：外山　廣文氏
田子の浦漁業協同組合組合長

講座の内容
一　子ども観光大使って何？
二　田子の浦のしらす講座
三　港を歩こう・食べよう
四　しらす５０チャレラン
五　見つけたことを発信！
六　修了証授与

2014　ラインナップ
6 月 14 日(土)
【伊豆】わさび
7 月 19 日(土)
【富士宮】ニジマス
8 月 22 日(金)
【浜松】地ソース
9 月 23 日(火)
【富士】しらす
10 月 25 日(土)
【沼津】手もみ茶
11 月 23 日(日)
【清水】駿河湾フェリー
12 月 6 日(土)
【伊豆】ジオパーク
1 月 17 日(土)
【静岡】三保の松原
2 月 14 日(土)
【浜松】スイーツデコ
3 月 7 日(土)
【掛川】掛川城

各会場の詳細・お申し込みは下のホームページまたは電話からお願いします
http://www.toss-smile.net/
℡080-6954-4275

参加者の感想

○しらすのお母さんが鰯とは知らなかったのでびっくりしました。また、「なぜ生で食べるこ」と思っていたことが分かったのでよかったです。しらすが、もっと好きになりました。

○しらす丼のしらすがきらいで緊張して食べられないと思っていたけど、食べることができた。おいしかったよ。

○しらす漁で、新鮮さ、おいしさが日本一なのが今居る田子の浦港だと知ると、嬉しかったです。しらすの左右の体に一筋、赤い線が入っていました。学校の友達にも教えてあげたいです！

漁船が何台も止まる港を目の前にした田子の浦漁協を会場に始まった子ども観光大使富士市会場。まずは、授業と映像でしらす漁について学びました。一艘引き漁という田子の浦独特の漁法が質の高い田子の浦のしらすにつながっていることがわかりました。港の探検では船の合間に魚を見つけたり、釣り人に話しかけたり、港を楽しみました。漁協に戻り、生しらす、釜揚げしらすの丼に家族で舌鼓をうちました。

保護者の感想

○ひとつのことにスポットを当てて教えてもらい、親も勉強になります。

○富士にすんでいますが初めて田子の浦港に来ました。しらすについて学んだり、港を歩いたり、とても楽しかったです。ぜひまた参加します。

○毎回興味深く、楽しくためになる講座をありがとうございます。帰りの車の中で体験したことの話で盛り上がっています。今回は「しらす」どこで食べても同じだと思っていましたが、田子の浦のしらすは鮮度抜群！苦みが無く、とてもおいしかったです。

富士ニュースで紹介されました
1面トップで大特集。

ご当地観光チャレラン
しらす５０チャレラン
釜揚げしらすをひとつかみします。５０ｇにどれだけ近いか競うチャレラン。小さいしらすの調整は案外難しく、盛り上がりました。楽しいチャレンジでした。

静岡の良さを発信する子ども観光大使になろう
子ども観光大使になるための条件
1　１０会場のうち、３回以上参加
2　ふじのくにの良さを発信
（観光はがき・観光俳句・観光動画など）
3　子ども観光大使検定に合格
（H26 年度からすべての子ども観光大使の認定式は春休みに県庁で開催します。）

★★★三ツ星子ども観光大使になろう★★★
三ツ星子ども観光大使になるための条件
1　すでに子ども観光大使に認定されている
2　１０会場のうち、３回以上再び参加
3　ふじのくにの良さを２回以上発信
（観光はがき・観光俳句・観光動画など）
4　子ども観光大使検定に再び挑戦

※「子ども観光大使」（登録商標　第 5464216 号）　＊「子ども観光大使検定」（登録商標　第 5464217 号）